

公民館の目標（平成25年度）自己評価書

中央公民館長 福田和弘

達成度：H26.3.31の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>学習機会の提供</p> <p>開設以来12年を経過したしすいタウンカレッジ（公民館事業）。その中でも中心的な講座であったカレッジコースは24年度の新規募集はせず10期生が卒業予定の平成26年度で終了します。</p> <p>平成25年度からは新たに「酒々井町青樹堂」として公民館事業をスタートします。事業を一般講座・自由講座・特別講座の3本の柱とし、一般講座・自由講座は短期から長期まで多様な形態で、カルチャー的な講座や公開講座などを中心として文化的な活動を高める講座や情操を高める講座、更には生活を豊かにし人生を楽しめるような講座等、幅広い講座を実施します。</p> <p>特別講座はすべて通年制で1年あるいは2年間にわたり取り組む講座です。特別講座の成人向けでは「しすい青樹堂」2年制を開門し、まちづくり実践者の育成を目指し、広く知識を得られるような専門性の高い講座、講師で実施します。</p> <p>また、平成22年度後期から実施している「こども青樹堂」については、1年制として小学3、4年生を対象に自主学習の支援事業として充実させていきます。</p> <p>更に特別講座「しすい青樹堂」の上位講座として特選講座を実施します。聖徳大学生涯学習研究所の協力を頂き、「青樹堂師範塾」という名称で同時に開門します。これは入門には一定の条件がありますが、生涯学習の実践に役立つ資格を取得し、まちづくりの指導者として活躍できる人を養成していきます。</p>	5	<p>しすいタウンカレッジを終了し、新たに酒々井町青樹堂をスタートさせることができました。一般講座では、主催した講座から新たにサークルが立ち上がり活動を開始しています。</p> <p>自由講座では、町民文化祭を5日間にわたり中央公民館とプリミエール酒々井を会場として開催し、98団体延べ1,120人の参加者、延べ6,852人の参観者がありました。運営委員会が中心となり、町民の日頃の学習成果の発表の場として盛大に行われました。</p> <p>オータムコンサートでは町内小中学校の児童生徒が音楽を通しての交流を図ることができました。また、おじさんずライブは7回目を迎え6団体の演奏が会場をひとつにして盛り上がりました。</p> <p>特別講座ではしすい青樹堂1期生22人、青樹堂師範塾1期生12人がそれぞれ修了式、卒業式を終えることができました。師範塾の卒業生はそれぞれ資格を取得し、まちづくり指導者への第一歩を踏み出しました。</p> <p>こども青樹堂では31人の小学3・4年生が修了式を終え、学ぶ喜びわかる喜びの声を聞くことができました。</p>

学習活動の支援

公民館は教育機関であり多数の団体等が学習活動をしています。したがって安全・安心・快適のため、利用方法にルールを設け公平に利用できるよう実施していきます。また、施設設備の更新や活動に必要な備品等を貸出し用に備えたり、一定の条件のもと団体の活動に必要な備品を保管する倉庫の提供など側面からの支援も続けていきます。更に、24年度から実施している施設設備の更新を進め、耐震補強設計・エレベーター改修工事・カーテンブラインド交換・調理室備品の交換等を実施し、利用の安全性や利便性の向上に努めます。

5

利用のための共通ルールを定めました。
設備の改修を進めて快適に利用できるようになりました。ロビーに設置した団体が自由に使える連絡ボックスも有効に活用していました。

耐震補強設計・エレベーター改修工事・カーテンブラインド交換・調理実習室用備品の交換等を実施し、利用の安全性と利便性の向上に努め、予定通り施設設備を更新しました。